



DNW-18016 の概要

課題番号 : DNW-18016

課題名 : IgE を標的とした低分子 I 型アレルギー抑制剤の開発

主任研究者 (Principal Investigator) :

西田 圭吾 (学校法人鈴鹿医療科学大学薬学部)

課題番号 DNW-18016 では、IgE (C ϵ 3) と Fc ϵ 受容体の会合を標的として、新たな低分子 I 型アレルギー抑制剤の創出に取り組んでいる。

- 創薬コンセプト :

I 型アレルギー反応のプロセスであるアレルゲン特異的 IgE とマスト細胞の Fc ϵ 受容体の会合を阻害することにより、I 型アレルギー反応を効果的に抑制する。

- ターゲットプロダクトプロファイル :

小児使用における年齢制限がなく、小児アレルギー患者の全てを対象とする、経口投与可能なアレルゲン特異的 IgE とマスト細胞の Fc ϵ 受容体会合の低分子阻害薬。

- 創薬コンセプトの妥当性を支持するエビデンス :

以下のことが報告されている。

1) IgE (C ϵ 3) と Fc ϵ 受容体会合阻害を作用機序とする抗体製剤として IgE 阻害薬オマリズマブがすでに小児を含め保険適応となっている。

- 最終目標 :

IgE と Fc ϵ 受容体の共結晶構造解析情報を活用して、IgE (C ϵ 3) と Fc ϵ 受容体会合阻害を示す低分子阻害薬を探索する。

本資料は、創薬総合支援事業 (創薬ブースター) による支援の終了時の情報をもとに作成しています。